

■必要なシステム

対応機種： 各社 DOS/V 機 (NEC PC-9800、PC-9821 シリーズ、Macintosh では動作しません)

対応 OS： Windows Server 2019/2016/2012/2012 R2/2008/2008 R2 (32 ビット、64 ビット)

※ ここに記載されていない OS、日本語版以外の OS には対応していません。

CPU： Intel Pentium 互換CPU 1GHz以上

ハードディスクの空き容量： 20MB 以上 (暗号化領域作成時、およびログ保存時はそれぞれの分の空き領域が別途必要)

必要メモリ： 1GB 以上

その他： 鍵になるUSB機器、利用可能なUSBポート(2.0以上)、CD-ROMドライブ(インストール時)



■製品に含まれるもの

製品 CD-ROM、本製品について兼ライセンス証書、保守契約書

■注意事項

- USB 機器を鍵として利用するには、鍵として利用可能な USB 機器を別途ご用意いただく必要があります。
- 必要な合鍵を作成しておかないと、鍵の紛失や破損により解錠できなくなります。このような場合のお問い合わせは一切受け付けません。
- 失っては困るデータを秘密領域に保存する場合は、必ず付属のバックアップツールまたは別の手段によりバックアップを取るようお勧めします。
- シリアル番号を持たない USB 機器を鍵に指定した場合、同じメーカーの同じ型番の USB 機器が合鍵となりますので、ご注意ください。
- Windows Server 2012/2012 R2のModern UI Style画面表示時は鍵をとりはずしても画面がロックされません。デスクトップ表示に切り替えた後に鍵をとりはずす必要があります。

■ライセンスに関する注意事項

- 本製品は 1 台の PC にインストールして使用することができます。
 - 本製品を複数台の PC にインストールして使用する場合、別途ライセンスを必要数分購入する必要があります。
- ※1 台の PC に登録可能な鍵の数は無制限です。

■価格

項	製品名	価格(税別)	JANコード
1	USB HardLocker 4 Server	48,000 円	4560138467183

■ボリュームライセンス

	製品名	単価(税別)	JANコード
2	USB HardLocker 4 Server ボリュームライセンス 2-9	40,000 円	4560138467190
3	USB HardLocker 4 Server ボリュームライセンス 10-24	38,000 円	4560138467206
4	USB HardLocker 4 Server ボリュームライセンス 25-49	36,000 円	4560138467213
5	USB HardLocker 4 Server ボリュームライセンス 50 以上	34,000 円	4560138467220
6	USB HardLocker 4 メディアキット	4,000 円	4560138467237
7	年間保守	価格の 20%	

※製品(項 1~5)は、購入時に初年度の年間保守への加入が必須となります。年間保守料は価格の 20%となります。次年度以降の継続は価格の 20%、保守契約終了後の再加入は価格の 50%となります。

※年間保守の内容： 期間中のテクニカルサポート、無償バージョンアップの提供

※ボリュームライセンスにはインストールメディアは含まれておりません。メディアキットを別途購入する必要があります。

※USB 鍵用のデバイスは製品に含まれておりません。別途ご用意いただく必要があります。

■鍵専用デバイス(オプション)

製品名	価格(税別)
ROCKEY2	3,800 円



開発元：

EsCOMPUTER

企画・発売：

株式会社ライフポート

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-2-34

TEL. 03-3265-1250 FAX. 03-3265-1251

http://www.lifeboat.jp/ E-mail sales@lifeboat.jp

Windowsサーバーの操作をロック

情報漏えい対策ツール USB HARDLOCKER[®] 4 Server



デスクトップのロック

USBストレージの利用制限

鍵の管理

利用ログ収集・保存

機密データの暗号化

ネットワーク遮断

株式会社 **ライフポート**

Windows Server の操作をロック !!

USB HardLocker 4 Server は Windows Server の不正操作防止、USB ストレージの使用制限、利用ログの収集といったデータ流失防止に不可欠な機能を統合したセキュリティ対策ソフトです。

鍵の管理(管理者鍵、利用者鍵、合鍵)

鍵は管理者鍵と利用者鍵の2種類を設定できます。

【管理者鍵】

利用者鍵の権限を設定したり、ソフトウェア全般の設定をしたりするために使用します。

【利用者鍵】

管理者が設定した内容に基づいて、ロックの解除やUSBの追加等の操作ができます。一般の利用者には利用者鍵を配布します。



■合鍵

万が一鍵が壊れたり紛失したりしたのために、登録済みのそれぞれの鍵に対して合鍵の登録が可能です。

■USB×パスワードの鍵(2要素認証)

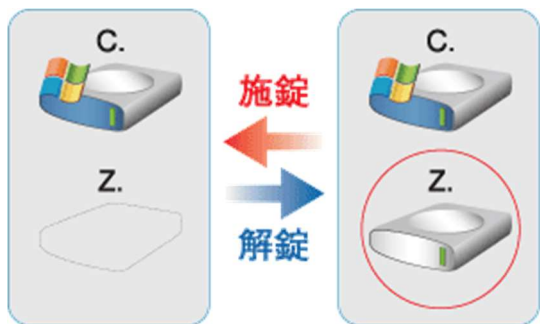
ロックの解除に、USB 機器の装着とパスワード入力が必要とする鍵の登録が可能です。

■鍵に使用できるデバイス

オプションの鍵専用デバイスの他、市販のUSB フラッシュメモリー等を鍵に設定することが可能です。

機密データの暗号化

コンピューターに、鍵として設定したUSB機器を装着することで、自動的に暗号化したドライブ(秘密ドライブ)が使用可能になります。秘密ドライブに保存したデータは自動的に暗号化されますので、鍵を装着していない状態では、ハードディスクを抜き出しても秘密ドライブに保存したデータを取り出すことはできません。



不正操作防止

Windowsサーバーのデスクトップに鍵をかけて第三者による操作ができないようにします。施錠された状態でWindowsにログオンすると、スクリーンロックが直ちにかかり操作が一切できなくなります。解錠するとスクリーンロックが直ちに解除されます。※セーフモードによる起動にも対応しています。

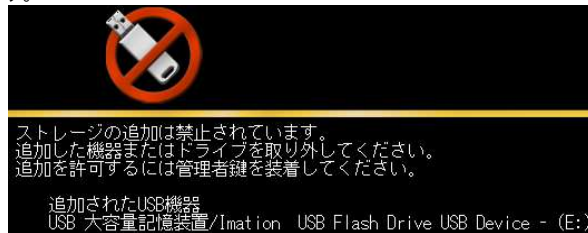


スクリーンがロックされると、以下のロック画面が表示されます。



USB ストレージの利用制限

許可されていないストレージの接続を検出すると、自動的にスクリーンロックがかかり、操作が一切できなくなります。そのストレージを取り外すと、スクリーンロックが解除されます。



※USB ストレージの他に、新規ドライブ(ドライブ F、ドライブ G 等のドライブレータを指定)の追加を禁止することもできます。

利用ログの記録、参照

鍵の利用状況やファイルへのアクセス状況等、PC の操作をログに記録して不正アクセスやデータの流失防止に役立てることができます。

ログに記録される内容

項目	内容
ログオンとログオフ	「ログオン」、「スタンバイ/スタンバイからの復帰」、「ロック/ロックの解除」、「ユーザーの切り替え/切り替えからの復帰」、「ログオフ」、「終了」を記録
ハードウェアの追加と削除	「ドライブレターへの追加」、「ドライブレターの削除」、「デバイスの追加」、「デバイスの削除」を記録
インターネットアドレス	Internet Explorer、Google Chrome、Mozilla Firefox により表示された Web ページの閲覧履歴を記録
キーボード	キーボードの入力情報を記録
ウィンドウ	ウィンドウタイトルを監視し、ウィンドウのオープン/切り替えを記録
プロセス	「起動中のプロセス」、「プロセスの起動/終了」を記録
ファイル操作	ユーザーによるエクスプローラ経由のファイル操作(コピー、移動、削除、リネーム、実行)を記録
ファイルアクセス	フォルダ、ドライブ、共有ネットワークフォルダへのアクセスを記録
ネットワーク通信量	ネットワークの送受信量を記録
フォルダ	指定したフォルダ内のファイル操作(新規作成、削除、更新、名前の変更)を記録
印刷	「印刷ドキュメント名」、「プリンタ名」、「プリンタ IP アドレス」、「総ページ数」を記録
施錠と解錠	「スクリーンロック/解除」、「ネットワークロック/解除」、「秘密領域の有効/停止」、「ストレージ追加禁止/追加禁止の解除」、「鍵の作成/削除」を記録

サンプルログ



その他の機能

ネットワークの遮断

スクリーンロック時に、ネットワークの接続を遮断するよう設定することができます。この機能により、スクリーンロック時はネットワーク経由の不正アクセスからも保護されます。

※ネットワークの遮断はスクリーンロックと組み合わせずに単独で動作させることもできます。

設定のバックアップ

コンピューターのクラッシュ等に備えて、鍵の設定情報や暗号化領域をバックアップすることができます。